



総合評価シート（総合様式6）

## 配置予定管理技術者の評価対象業務の最高点及び優れた業務実績

業種名	
会社名	

【共通の評価点】

- 1 本札参加履歴中者番号の緑式第3号に記載がない者は評価しない。
- 2 複数の候補者がいる場合、又は共同作業体の産成納入参加が要件となっている場合は、総合様式9により評価対象者となった者についての記載すること。
- 3 本様式には、本業務の配属予定管理技術者が、過去に管理技術者として従事した業績を記載すること。
- 4 過去の業務実績において、本業務の送り先がなされている場合は、その業務で従事期間が最も長い技術者のみ評価する。

評価対象者（配置予定管理技術者）氏名	TECRIS技術者ID
--------------------	-------------

### 3-1 配属予定管理技術者の評価対象業務の最時点

年度	委託番号	委託業務名	担当者	発注機号名	完成年月日	成績 評定点	TDCIS 登録番号	備考（J V名）

- 1 本表文に記載された評価対象期間及び評価対象業務における成績評点最時点（8.0点以上であるもの）の業績を記載すること。
- 2 評価対象となる業務内容は公平式で確認すること。
- 3 TECRISに登録されていない業務を記載する場合は、契約書の写し及び業務内容が分かる資料（契約書添付の会長兼社長書簡など）を添付すること。

### 3-2 配置予定管理技術者の優れた業務実績

NO	年度	委託番号	委託業務名	担当者	発注機号名	完成年月日	成績 評定点	評価 区分	TDCIS 登録番号	備考（J V名）
1										
2										
3										

- 1 本表文に記載された評価対象期間の業績を記載すること。
- 2 評価対象は、成績区分区分が「卓越評価」「準卓越評価」「準優良評価」である業務のうち、8.0点以上のもの（業務内容及び発注部局を問わない）。
- 3 自己評価点を証明できる実績を記載すれば良く、全ての業績を記載する必要はない。

## 農業農村整備事業総合評価シート(NIN様式2-1)

### 企業のISO認証取得状況

業種名	
会社名	

評価項目	評価内容	有・無	「有」の場合における具体的内容
ISOマネジメントシステムの 取組状況	ISO9001の認証取得	● 有 ○ 無	
	ISO14001の認証取得	● 有 ○ 無	

※）注意事項

- 1 技術資料提出期限までにおけるISO9001あるいはISO14001の認証取得対象とする。
- 2 ISO認証取得の証として、認証書（または登録証）の写しを添付すること。
- 3 営業所単位での認証取得を原則とする。但し、本社、支店などの上位組織で一括して認証登録を行い、営業所など傘下の組織が「認定範囲」あるいは「適合範囲」となっている場合も評価に含める（認定範囲または適合範囲としての証明できる資料を添付すること）。
- 4 ISO認証取得を「認定範囲」あるいは「適合範囲」として申請する場合には、当該営業所がその範囲に含まれていることが判断できる資料の写しを添付すること。
- 5 共同企業体の結成を要件とする場合は、代表者の認証取得に限定して評価する。

総合評価様式（総合様式7）

## 配置予定管理技術者の技術力

業種名	
会社名	

【共通の留意点】

- 1 人札参加確認申請書等の様式第3号に記載がない者は評価しない。
- 2 養教の候補者がいる場合、又は共同企業体の結成が入札参加要件となっている場合は、総合様式9により評価対象者となった者についてのみ記載すること。

### 3-3 配置予定管理技術者の保有資格

保有資格	部門	選択科目名	資格番号	取得年月日
技術士				
その他				

- 1 公方式で示された評価対象資格について記載する。
- 2 保有する資格を証明する書類（部門、選択科目等が分かるもの）の写しを添付すること。
- 3 改訂資料提出期限日において有効な資格でなければならない。

### 3-4 配置予定管理技術者のCPDの取得状況

加盟しているCPDの団体名	推奨単位数 ①	取行単位数 ②	取得率 ②/①

- 1 各団体が発行する単位取得状況を証明する資料（証明書）の写しを添付すること。

農業農村整備事業後合評価様式（NN様式2-2）

## 企業の地域活動（地域貢献）への取り組み実績

業種名	
会社名	

評価項目	実績の有無	活動区域	活動組織・名称等	活動の期間	添付書類	活動の具体的内容
過去3年間のボランティア活動の実績	● 有		参加人数： 参加人数：	～	<input type="checkbox"/> 協定書 <input type="checkbox"/> 証明書、感謝状等 <input type="checkbox"/> 新聞、地域情報紙 <input type="checkbox"/> その他	
	○ 無		参加人数： 参加人数：	～	<input type="checkbox"/> 協定書 <input type="checkbox"/> 証明書、感謝状等 <input type="checkbox"/> 新聞、地域情報紙 <input type="checkbox"/> その他	
			参加人数： 参加人数：	～	<input type="checkbox"/> 協定書 <input type="checkbox"/> 証明書、感謝状等 <input type="checkbox"/> 新聞、地域情報紙 <input type="checkbox"/> その他	

（記載例）

評価項目	実績の有無	活動区域	活動組織・名称等	活動の期間	添付書類	活動の具体的内容
過去3年間のボランティア活動の実績	● 有	〇〇市〇〇	インターンシップ受け入れ 参加人数：2.0人	H21.01.1 H21.01.7	<input type="checkbox"/> 協定書 <input checked="" type="checkbox"/> 証明書、感謝状等 <input type="checkbox"/> 新聞、地域情報紙 <input type="checkbox"/> その他	〇〇高等学校〇〇科のインターンシップを受け入れ、〇〇測員実習を行った。
	○ 無	〇〇郡〇〇町	災害時における応援活動 参加人数：1.5名	H19.04.22	<input checked="" type="checkbox"/> 協定書 <input type="checkbox"/> 証明書、感謝状等 <input type="checkbox"/> 新聞、地域情報紙 <input checked="" type="checkbox"/> その他	一般河川〇〇川被災時において、被災情報の収集、搬送、被災状況の調査を行い、復旧に向けた協力を行った。

※ 注意事項

- 1 対象期間内における代表的なものを最大3件を記載すること。
- 2 ボランティア活動の証明として、協定書、公的機関からの証明書、感謝状、新聞記事、地域情報紙等の写しのほか、参加者名簿及び活動状況がわかる写真等を添付すること。
- 3 上記2）以外の資料でも地域貢献の事業が客観的に評価できれば評価の対象とする。
- 4 協定書については、技術資料提出期限日における協定の有効性が証明できなければならない（年度更新の協定書及び体験文書等の写しも必要）。
- 5 新聞記事や地域情報紙（広報紙）の写しを添付する場合は、掲載時期、実施時期、実施内容、会社名が明確に判断できなければならない。

総合評価様式（総合形式8）

### 業務執行体制・地域精進度

業務名	
会社名	

【共通の留意点】

- 1 入札参加資格申請書の様式第3号に記載がない者は評価しない。
- 2 複数の候補者がいる場合、又は共同企業体の構成が入札参加要件となっている場合は、要件総合様式9により評価対象者となった者についてのみ記載すること。

#### 3-5 配置予定管理技術者の手持ち業務数（手持ち業務における立場は問わない）

業者名	業務概要	担当職名	発注機関	当該職の立場（※）	取付期間	TECRIS登録番号
					024.06.03~07.06.03	

- 1 手持ち業務は当初契約額800万円以上の契約が対象。共同企業体としての業務も含む。従事している立場・業務内容は問わない。
- 2 「担当職名」には手持ち業務における立場（「管理」「担当」「調査」「技術者の別」）を記載する。
- 3 TECRISに登録されていない業務を記載する場合、契約書の写し及び当該配置予定技術者が従事していることとなる資料（業務計画書の写しなど）を添付すること。

#### 3-6 若手又は女性の配置の有無

配置予定技術者氏名	TECRIS技術者ID	年齢	生年月日	性別	配置予定の立場

- 1 「配置予定の立場」には「管理」「担当」「調査」のいずれかを記載する。
- 2 評価する技術者はTECRISの「職種者種技術者ID」を取得している者でなければならない。

#### 3-7 配置予定管理技術者の同一管内における業務実績（管理技術者として従事した実績）

委託番号	委託業務名	業務内容 (市町村名)	発注機関	完成年月日	業務区分	TECRIS登録番号
備考（JYB）						

- 1 記載する業務は、可能な限りTECRISに登録されている業務から選定すること。この場合、TECRIS登録番号を記載すること。
- 2 TECRISに登録されていない場合は、契約書の写し及び上記内容が判明できる資料を添付すること。
- 3 「業務区分」欄は「土木」「測量」「地質」「建築」「舗装」「環境」の区分（建設コンサルタント業務の区分）を記載すること。
- 4 同一管内の実績で評価対象となる管内は公文書を確認すること（業務内容は問わないが、管理技術者として従事した実績に限る）。

#### 3-8 居住地の状況

配置予定技術者の立場	氏名	都道府県名	市町村名	TECRIS技術者ID
管理技術者				
担当技術者				
取組技術者				

- 1 配置予定技術者の居住地をそれぞれ記載する。
- 2 評価する技術者はTECRISの「職種者種技術者ID」を取得している者でなければならない。
- 3 県内居住者に限り住民票（技術資料提出期限日から8ヶ月以内に発行されたものに限る）の写しを添付すること。

NN総合評価様式（NN様式9-2）

### 配置予定技術者のプロポーザル・VEの実績

業務名	
会社名	

#### プロポーザル提案、設計VEの実績

氏名	配置予定の立場	業務名	業務概要 (プロポーザル提案事項の内容)	TECRIS登録番号	発注機関	履行期間
						～
						～
						～
						～

#### 設計VE検討会への参加実績

氏名	配置予定の立場	業務名	業務概要 (VE提案の内容)	TECRIS登録番号	発注機関	履行期間
						～
						～
						～
						～

※) 注意事項

- 1 記載する業務は、可能な限りTECRISに登録されている業務から選定すること。この場合、TECRIS登録番号を記載すること。
- 2 TECRISに登録されていない場合は、契約書の写し及び入札公告で示した内容が判断できる資料を添付すること。
- 3 プロポーザル提案の実績には、農業農村整備事業【ほ場整備関係業務委託に係るプロポーザル方式】、【総合評価方式（業務方針提案型）】も含めるものとする。
- 4 過去5年間のプロポーザル提案及び設計VEの実績を記載すること（国・地方公共団体、その他の公共機関に提案したものに限る）。
- 5 過去5年間の設計VE検討会への参加実績については、主催者名が記載された資料を添付すること。
- 6 設計VE検討会参加の評価は、VE実務の保有を前提とする。（「総合形式4-1-1～3」その他）に該当事項を記載し、資格を証明する写しを添付すること。

## 配置予定管理技術者のプロポーザルの取組

業務名	
業社名	

### 8-9 プロポーザル提案の実績

氏名	配置予定の立場	業務名	業務概要 (プロポーザル募集事項の内容)	TECRIS 登録番号	発注機関	履行期間

※) 注意事項

- 1 記載する業務は、可能な限りTECRISに登録されている業務から選定すること。この場合、TECRIS登録番号を記載すること。
- 2 TECRISに登録されていない場合は、契約書の準し及び入札公告や示した内容が判断できる資料を添付すること。
- 3 本様式には、本業務の配置予定管理技術者か、選抜に管理技術者として応募した実績を記載すること。
- 4 プロポーザル提案の要領には、農業農村整備事業【延焼型備用関係業務委託に係わるプロポーザル方式】、【総合評価点札方式（業務方針提案型）】も定めるものとする。
- 5 過去10年間のプロポーザル提案の実績を記載すること（国・地方公共団体、その他の公共機関に限る）。

農業農村整備事業総合評価様式（NNN様式3-3）

### 配置予定技術者の継続教育（CPD）の取得状況

姓名字	
会社名	

#### 配置予定の立場 管理技術者

#### 配置予定技術者氏名

評価項目	実績の有無	加盟建設系CPD協議会の名称	団体推奨単位数及び年数		取得単位数及び年数	取得率 (%)	必要な証明書類
			推奨単位数 (ユニット)	対象期間 (年)			
継続教育(CPD)の取得状況	● 有 ○ 無	農業農村工学会	50	1.0			各団体が発行する技術者証の写し 学習履歴を証明する証明書の写し

#### 配置予定の立場 監査技術者

#### 配置予定技術者氏名

評価項目	実績の有無	加盟建設系CPD協議会の名称	団体推奨単位数及び年数		取得単位数及び年数	取得率 (%)	必要な証明書類
			推奨単位数 (ユニット)	対象期間 (年)			
継続教育(CPD)の取得状況	● 有 ○ 無	農業農村工学会	50	1.0			各団体が発行する技術者証の写し 学習履歴を証明する証明書の写し

(記載例)

評価項目	実績の有無	加盟建設系CPD協議会の名称	団体推奨単位数及び年数		取得単位数及び年数	取得率 (%)	必要な証明書類
			推奨単位数 (ユニット)	対象期間 (年)			
継続教育(CPD)の取得状況	● 有 ○ 無	農業農村工学会	50	1.0	30 1.0	60	各団体が発行する技術者証の写し 学習履歴を証明する証明書の写し

※) 注意事項

- 1 評価対象とする継続教育(CPD)の実績は、建設系CPD協議会に加盟している14団体のうち、「農業農村工学会」に限る。
- 2 CPD取得実績は、農業案件として企業に求める資格あるいは同種業務工程に限定しない。
- 3 評価対象は過去1年間の実績とし、前年度または直前日発行日以前の1年間の受講実績とする。（証明書の有効期間は、証明書発行日より1年間に限る）。

総合評価シート（総合様式9）

複数の配置予定技術者を申請する場合の評価に係る算定書

業務名  
 作業員

①「申請」の場合、配置予定技術者の能力の小計が最小となる者を選定し評価対象とする。  
 ②「共同応募」の場合、各応募員において「配付」を行い、その中で最も評価の高いものが当該業務の評価対象となる。

会社名	技術者	氏名	R3課 受託点数	R3課 実績数	R3課 実績数	配置予定技術者の能力			同一者 内	県内 評価	備考
						保有数	CPD 数	手荷 業務数			
	管理技術者	a氏	3	2	1	1	0	0	2	0.5	9.5
		b氏	2	1	1	0	1	1	0	0	6.0
	担当技術者	c氏						0		0	0
		d氏						1		0	1
		e氏						0.5		0.5	1
		f氏						0		0	0
		g氏						0		0.5	0.5
		h氏						0		0.5	0.5
		i氏						0		0.5	0.5
		j氏						0		0.5	0.5
		k氏						0		0.5	0.5
		l氏						0		0.5	0.5
		m氏						0		0.5	0.5
		n氏						0		0.5	0.5
		o氏						0		0.5	0.5
		p氏						0		0.5	0.5
		q氏						0		0.5	0.5
		r氏						0		0.5	0.5
		s氏						0		0.5	0.5
		t氏						0		0.5	0.5
		u氏						0		0.5	0.5
		v氏						0		0.5	0.5
		w氏						0		0.5	0.5
		x氏						0		0.5	0.5
		y氏						0		0.5	0.5
		z氏						0		0.5	0.5
		aa氏						0		0.5	0.5
		ab氏						0		0.5	0.5
		ac氏						0		0.5	0.5
		ad氏						0		0.5	0.5
		ae氏						0		0.5	0.5
		af氏						0		0.5	0.5
		ag氏						0		0.5	0.5
		ah氏						0		0.5	0.5
		ai氏						0		0.5	0.5
		aj氏						0		0.5	0.5
		ak氏						0		0.5	0.5
		al氏						0		0.5	0.5
		am氏						0		0.5	0.5
		an氏						0		0.5	0.5
		ao氏						0		0.5	0.5
		ap氏						0		0.5	0.5
		aq氏						0		0.5	0.5
		ar氏						0		0.5	0.5
		as氏						0		0.5	0.5
		at氏						0		0.5	0.5
		au氏						0		0.5	0.5
		av氏						0		0.5	0.5
		aw氏						0		0.5	0.5
		ax氏						0		0.5	0.5
		ay氏						0		0.5	0.5
		az氏						0		0.5	0.5
		ba氏						0		0.5	0.5
		bb氏						0		0.5	0.5
		bc氏						0		0.5	0.5
		bd氏						0		0.5	0.5
		be氏						0		0.5	0.5
		bf氏						0		0.5	0.5
		bg氏						0		0.5	0.5
		bh氏						0		0.5	0.5
		bi氏						0		0.5	0.5
		bj氏						0		0.5	0.5
		bk氏						0		0.5	0.5
		bl氏						0		0.5	0.5
		bm氏						0		0.5	0.5
		bn氏						0		0.5	0.5
		bo氏						0		0.5	0.5
		bp氏						0		0.5	0.5
		bq氏						0		0.5	0.5
		br氏						0		0.5	0.5
		bs氏						0		0.5	0.5
		bt氏						0		0.5	0.5
		bu氏						0		0.5	0.5
		bv氏						0		0.5	0.5
		bw氏						0		0.5	0.5
		bx氏						0		0.5	0.5
		by氏						0		0.5	0.5
		bz氏						0		0.5	0.5
		ca氏						0		0.5	0.5
		cb氏						0		0.5	0.5
		cc氏						0		0.5	0.5
		cd氏						0		0.5	0.5
		ce氏						0		0.5	0.5
		cf氏						0		0.5	0.5
		cg氏						0		0.5	0.5
		ch氏						0		0.5	0.5
		ci氏						0		0.5	0.5
		cj氏						0		0.5	0.5
		ck氏						0		0.5	0.5
		cl氏						0		0.5	0.5
		cm氏						0		0.5	0.5
		cn氏						0		0.5	0.5
		co氏						0		0.5	0.5
		cp氏						0		0.5	0.5
		cq氏						0		0.5	0.5
		cr氏						0		0.5	0.5
		cs氏						0		0.5	0.5
		ct氏						0		0.5	0.5
		cu氏						0		0.5	0.5
		cv氏						0		0.5	0.5
		cw氏						0		0.5	0.5
		cx氏						0		0.5	0.5
		cy氏						0		0.5	0.5
		cz氏						0		0.5	0.5
		da氏						0		0.5	0.5
		db氏						0		0.5	0.5
		dc氏						0		0.5	0.5
		dd氏						0		0.5	0.5
		de氏						0		0.5	0.5
		df氏						0		0.5	0.5
		dg氏						0		0.5	0.5
		dh氏						0		0.5	0.5
		di氏						0		0.5	0.5
		dj氏						0		0.5	0.5
		dk氏						0		0.5	0.5
		dl氏						0		0.5	0.5
		dm氏						0		0.5	0.5
		dn氏						0		0.5	0.5
		do氏						0		0.5	0.5
		dp氏						0		0.5	0.5
		dq氏						0		0.5	0.5
		dr氏						0		0.5	0.5
		ds氏						0		0.5	0.5
		dt氏						0		0.5	0.5
		du氏						0		0.5	0.5
		dv氏						0		0.5	0.5
		dw氏						0		0.5	0.5
		dx氏						0		0.5	0.5
		dy氏						0		0.5	0.5
		dz氏						0		0.5	0.5
		ea氏						0		0.5	0.5
		eb氏						0		0.5	0.5
		ec氏						0		0.5	0.5
		ed氏						0		0.5	0.5
		ee氏						0		0.5	0.5
		ef氏						0		0.5	0.5
		eg氏						0		0.5	0.5
		eh氏						0		0.5	0.5
		ei氏						0		0.5	0.5
		ej氏						0		0.5	0.5
		ek氏						0		0.5	0.5
		el氏						0		0.5	0.5
		em氏						0		0.5	0.5
		en氏						0		0.5	0.5
		eo氏						0		0.5	0.5
		ep氏						0		0.5	0.5
		eq氏						0		0.5	0.5
		er氏						0		0.5	0.5
		es氏						0		0.5	

提出様式2-1

業務方針の所見（その1）

業務名	
会社名	
募集提案	地域との関わりに関する提案

	5	10	15	20	25
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					

- 1) 一つの募集提案に対し、提案可能項目数は5項目までとし、写真・図表を含め、合計1000文字以内とする。
- 2) 用いる文字は黒一色とし、内容は簡潔に記載すること。なお、特に強調したい箇所には下線を付けてもよい。
- 3) 写真資料は添付しないこと。

業務方針の所見（その2）

業務名	
会社名	
募集提案	業務の遂行に関する提案

	5	10	15	20	25
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					

- 1) 一つの募集提案に対し、提案可能項目数は5項目までとし、写真・図表を含め、合計1000文字以内とする。
- 2) 用いる文字は黒一色とし、内容は簡潔に記載すること。なお、特に強調したい箇所には下線を付けてもよい。
- 3) 説明資料は添付しないこと。

業務方針の所見（その3）

業務名	
会社名	
募集提案	○ ○ ○ ○ ○ に関する提案

	5	10	15	20	25
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
0					

1) 一つの募集提案に対し、提案可能項目数は5項目までとし、写真・図表を含め、合計1000文字以内とする。  
 2) 用いる文字は黒一色とし、内容は簡潔に記載すること。なお、特に強調したい箇所には下線を付けてもよい。  
 3) 読者資料は添付しないこと。

## 1 1 落札決定の通知

契約担当者は、提出された提案書について、内容の審査及び評価作業を行う。選定委員会では提案書の審議、技術評価点の確定を行い、地方入札審査会等では入札参加資格の有無、技術資料の審査及び採否の決定を行う。

なお、契約担当者は、落札者決定までの過程において、次の通知を行う。

- ① 落札者に対しては、落札決定通知書
- ② 入札参加資格を有しない者に対しては、資格なしと決定された理由を明らかにした資格確認結果通知書

※ 提案書に関する提案内容は非公表とする。

## 1 2 入札契約過程等の公表

建設コンサルタント業務等の入札及び契約に関する情報の公表に係る取扱要領（平成27年4月10日付け技管-60）（以下、「公表通知」という。）に基づき、業務方針提案型についても、公表する具体的事項、公表の様式、公表の時期及び期間は、公表通知の規定に従うものとする。

なお、入札等執行課所において、入札契約過程等に関する事項を閲覧に供するとともに、「秋田県電子入札システム入札情報サービス」に掲載するものとする。

## 1 1 落札決定の通知

契約担当者は、提出された提案書について、内容の審査及び評価作業を行う。選定委員会では提案書の審議、技術評価点の確定を行い、地方入札審査会等では入札参加資格の有無、技術資料の審査及び採否の決定を行う。

なお、契約担当者は、落札者決定までの過程において、次の通知を行う。

- ① 落札者に対しては、落札決定通知書
- ② 入札参加資格を有しない者に対しては、資格なしと決定された理由を明らかにした資格確認結果通知書

※ 提案書に関する提案内容は非公表とする。

## 1 2 入札契約過程等の公表

建設コンサルタント業務等の入札及び契約に関する情報の公表に係る取扱要領（平成27年4月10日付け技管-60）（以下、「公表通知」という。）に基づき、業務方針提案型についても請負対応額250万円以上が公表の対象となる。

公表する具体的事項、公表の様式、公表の時期及び期間については、公表通知の規定に従うものとする。

なお、入札等執行課所において、入札契約過程等に関する事項を閲覧に供するとともに、「秋田県電子入札システム入札情報サービス」に掲載するものとする。